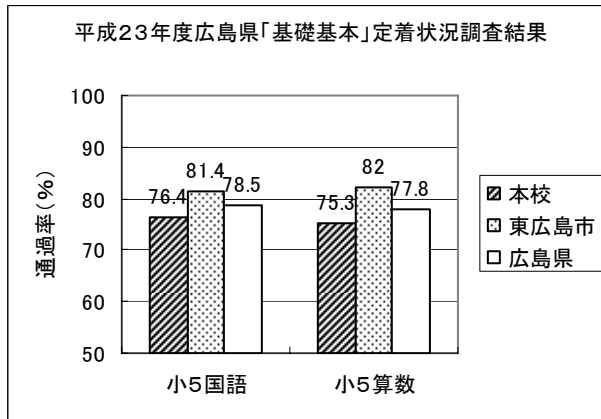


平成23年度 基礎基本定着状況調査結果(5年生) 6/14実施

広島県内小学校5年生の国語・算数の定着状況結果が報告されました。通過率をお知らせします。
通過率(%) = 設問毎の正答または準正答を解答した児童の割合



【国語科の課題と改善】

県平均を2.1ポイント下回っています。

「聞くこと」の領域で、
話の要点を正しく聞き取る力が弱い。
(54.3%)

「読むこと」の領域で、
・ 場面の移り変わりや情景を、想像しながら読む力が弱い。(30.9%)
・ 段落相互の関係をふまえて論理的文章を構成する力が弱い。(58.0%)

改善方法

- ① しっかり教える。
 - ・ 主語、述語、修飾語を日々の学習の中で意識して指導する。
 - ・ 日常から、「話す・聞く」のルールを徹底させる。
- ② じっくり考えさせる
 - ・ 話の要点をメモを取りながら聞かせる。
 - ・ 段落相互の関係を考えるため、文章全体を通して繰り返して読む活動を仕組む。
- ③ はっきり表現させる
 - ・ 意思表示する場面(挙手する、書く)を設定し、自分の考えを持たざるを得ない場面を作り、授業に積極的に参加させる。



【算数科の課題と改善】

県平均を2.5ポイント下回っています。

「数と計算」領域で、分数の意味と表し方の理解が弱い。(37.4%)

「量と測定」領域で、

物のおよその重さの感覚が乏しく、想像したり他の物と結びつけたりする力が弱い。(54.3%)

「図形」領域で、複合図形を計算し易いように移動させたり、分けたりして考える力が弱い。
(45.7%)

改善方法

- ① しっかり教える
 - ・ 具体物の操作を取り入れて、しっかり体験させる。
 - ・ 既習事項をおさえ、活用しながら問題解決を図るようにする。
- ② じっくり考えさせる
 - ・ 絵や図を書いたり、式に書き込んだりして解決方法を考えさせる。
- ③ はっきり表現させる
 - ・ 授業中に式や図などと関連付けながら、自分の考えの根拠を説明させる。

